

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や解決すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	・部屋が狭い、少ない。机配置としてこれ以上増員されると厳しいか。	・人数やお子様の特性等に合わせて、その都度別部屋の使用等を検討しています。
2	職員の配置数は適切であるか	4	1	・利用者に対し職場が少ない。 ・環境整備、活動内容の配慮を行っている。 ・グループではより手厚く体制を整えられている。	・グループ指導では、配置基準以上に、支援員、心理士、言語聴覚士等の常勤職員を配置しています。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	・大部屋だと他利用者のおもちゃの音が指導中の妨げになることがある。	・センター内は、全てのスペースが整地であり、バリアフリーと言える環境です。引き続き、お子様の特性等に配慮しながら部屋の使用を検討します。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0		・放デイケース会や会議等でお子様の支援内容から、事業の仕組みに関する事柄等を適宜話し合っています。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0		・当事業に携わる職員全員で、保護者アンケート内容を把握し、改善目標を検討します。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	・ホームページが開設されるとよい。	・ホームページが開設でき次第、保護者アンケートと合わせて結果を公表します。また、「WAM NET」(福祉全般に関するポータルサイト)に併せて公表しています。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0		・港区が定期的に実地指導に訪れています。また、法人内でも監査を実施し、適宜業務改善を図っております。 ・第三者評価を3年に一度受審しています。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	・外部、内部研修通して常に質の向上に務めている。	・毎年、外部研修に多くの職員を派遣しています。これまで外部研修派遣は延べ100人を超えます。 ・内部研修を月1回以上開催し、年間60回以上実施しています。 ・内部研修の一つとして、階層別の研修を実施しています。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		・保護者様の意向を踏まえながら、心理士、言語聴覚士、作業療法士等による検査、評価と担当者による行動観察をもとに計画を作成しています。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0		・標準化されたツールを用いてアセスメントしています。今後も同様に取り組みます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	・毎回、活動後に振り返りと次回の活動内容をチームで立案。	・グループ指導では、活動内容に主観や偏りが生じないよう、必ずチームで計画を立てます。

	チェック項目			工夫している点、課題や解決すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	・子どもが楽しく通えるように、毎回工夫している。	・その都度お子様が興味、関心がもてるものを題材にするなど、工夫をこらしています。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	・グループでは季節感を取り入れている。	・特に、長期休暇の際には、お子様の状況に応じながら、柔軟に活動内容を組み立てています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0		・グループ指導では、お子様の状況に応じながら、個別と集団活動を計画の支援方法に組み込んでいます。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	・毎回、子どもが楽しみになるように工夫している。	・グループ指導では、事前打ち合わせを必ず実施しています。リハーサルする中で、手順や留意点を共有しています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		・グループ指導では、毎回担当者間で振り返りを行うと同時に、その内容を踏まえながら、次回の活動を話し合います。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0		・お子様の指導後、必ず記録を作成しています。モニタリングや次の支援内容に等に活かしております。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0		・放デイケース会で実施し、6か月ごとに事業全体で見直しを図っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0		・ガイドラインに沿った内容で活動立案しています。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0		・開催があれば、担当者と役職者が参加します。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	・必要に応じて、学校と電話したり、会議を開催したりと連携を図っている。	・必要に応じて、保護者様の了承のもと、学校との情報収集、共有をしています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	・対象がいらない。	・現在、医療的ケアを要するお子様はおりません。相談があった場合には、保護者様に確認しながら検討したり、他機関を紹介したりします。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	・対象がいらない。	・必要に応じて、電話等で情報共有に努めています。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	・対象がいらない。	・これまでに、対象となるお子様はおりませんでした。相談があった場合には、情報提供していきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	・他事業所に見学に行かせてもらった。	・発達障害者支援室と情報交換をし、適宜連絡を取り合っています。

	チェック項目			工夫している点、課題や解決すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	・対象がいらない。	・お子様の多くが、日頃から学童や児童館を利用されています。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		・発足すれば、積極的に参加します。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		・指導時間内にフィードバックや相談に応じる時間を設けています。また、必要に応じて面談を実施しています。お子様の前で話しをしないように留意しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		・保護者向けの勉強会、講演会を定期的に開催しています。また、グループ指導では、保護者交流会等の開催もあります。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0		・初回指導時に、保護者様と契約を取り交わします。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・指導時間内に、ご相談に応じています。また、必要に応じて電話や別日に面談に話す機会を確保しています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	・放デイでは父母の会はない。	・父母の会はないものの、主にグループ指導では、保護者交流会等を開催しています。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0		・保護者様よりご指摘いただいた際には、速やかに内部で共有し、担当職員及び役職者で対応しております。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0		・グループ指導では、毎回活動内容とそのねらいを記したプリントを配布しています。
35	個人情報に十分注意しているか	5	0	・毎年、必ず研修を数回実施し、意識を保っている。	・全職員が、個人情報保護に関する研修に年1回以上参加をし、ルールの再確認、徹底に努めています。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0		・お子様の発達段階や特性に合わせた工夫を、日々検討しています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		・令和5年度秋に、地域の他事業所向けに、当センターの見学及び説明会を開催しました。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0		・契約時に、保護者様に説明しています。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0		・センター全体として、定期的に避難訓練、防犯訓練を実施し、有事に備えています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や解決すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	・毎年必ず内部研修を実施。また、外部研修にも職員を積極的に参加してもらっている。	・自治体が主催する外部研修に職員を派遣したり、内部研修で支援を振り返る機会をつくっています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	・契約時に必ず保護者から同意を得ている。	・放デイケース会にて身体拘束について内容を確認し、契約時に保護者様に説明して、了承を得ています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	・食事、おやつの提供はしていない。	・現在、食事の提供は行っていません。今後もその予定はありません。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	・他事業とも共有し、改善に務めている。	・ヒヤリハットがあった際には、当日中に職員間で共有し再発防止に努めます。 ・センター全体で月ごとにヒヤリハットをまとめて港区に提出しています。